

インタビュー

イベント

イベント会社の仕事って？

自治体や企業が主催するシンポジウムや展示会、コンサートやスポーツイベントなどさまざまなイベントを企画から開催まで総合的に管理する仕事です。企画立案・提案から始まり、会場の設営、イベント開催・運営、振り返り・報告までトータルで担当します。文化祭のイメージにも近いかもしれません(笑)

仕事のやりがいとは？

この仕事に就きたいと思ったきっかけは、青森にはないお店にイベント出店してもらったり、イベントを通じて、地元の人にさまざまな体験をしてもらい、喜んでほしかったから。例えば、地元ではダンスを披露する場がない...という若者のためにダンスイベントを開催するとか。新たな機会を創り、体感してもらって、多くの方に喜んでもらえることが一番のやりがいです。

自分の時間を作るためにできることって？
短い通勤時間と労働時間でプライベートの時間を確保！

働いている人の自宅から勤務先まで
(平日1日あたりの平均往復通勤時間)

首都圏と比べて
およそ
40分短い！

青森県 **63分**

東京都 **99分**
神奈川県 **106分**

出典：総務省「令和3年社会生活基本調査」

仕事からの帰宅時間(平日)

帰宅時間が早い分
プライベートに
余裕が持てる！

青森県 **18:01**

東京都 **19:15**
神奈川県 **19:00**

出典：総務省「令和3年社会生活基本調査」

休日の過ごし方は？

第2子誕生を機に2023年にマイホームを購入したので、家でのおんびり過ごしたり、家族で出かけています。また、仕事柄、各地で開催されるイベントの内容も気になります。青森は自然が豊かで子連れで楽しめる屋外イベントも多いので、家族で参加して思いっきり楽しんでいます。



東京にいた頃、満員電車での通勤だったので時間的にも体力的にもかなり辛かったですね。青森では、通勤はもちろん、子どもを病院に連れて行く時も車を使えるので安心です。また、東京時代は、趣味の時間を持つ余裕がありませんでしたが、青森は海も山も近いこともあって、休日はキャンプやバーベキューなど大好きなアウトドアを存分に満喫しています。雪が多いことは大変ですが、スノーボードを楽しめるのも雪があるからこそ！

Uターンして良かったことは？

Q4

Q5

Profile
有限会社エボック
てん ま なお き
天間 直樹さん

十和田市出身。青森県立十和田工業高等学校卒業後、陸上自衛隊入隊。4年の任期終了後、アルバイトを経て東京のイベント会社に就職。地元・十和田市出身の妻と結婚し、2020年にUターン。現在、青森市のイベント会社に勤務しイベントプランナーとして活躍中。妻と息子2人の4人家族。趣味はキャンプ。

前職の陸上自衛隊では、野戦特科車両整備士として勤務しており、工業高校で学んだ知識が役に立ちました。その後、パン屋のレジ打ち、灯油の配達、農業などさまざまなアルバイトを経験し、それらすべてが今の自分の糧となっている気がします。人生には無駄なことはひとつもない！果敢にチャレンジしてみてください！

高校生へのメッセージ



青森県立青森工業高等学校
電子科2年

左: 蠣崎 ミオさん
中: 貝森 彩華さん
右: 松田 唯那さん

YES! AOMORI